

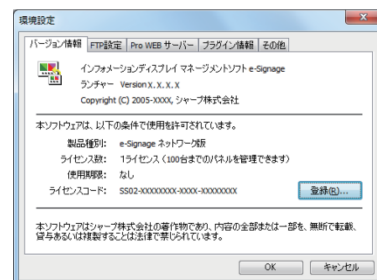
# 補足説明資料

## コントローラー内蔵モデル搭載 e-Signage ビューア版の利用方法

サイネージソフトウェア e-Signage は、Ver.4.7.2.12 以降のバージョンから、コントローラー内蔵モデルに搭載（プリインストール）されている e-Signage ビューア版に対して配信を行い、番組を表示することができます。コントローラー内蔵モデルに搭載（プリインストール）されている e-Signage ビューア版に対して配信するときには、以下の手順に従って管理用 PC のプラグイン設定やパネル（Android™ 端末）の追加を行ってください。

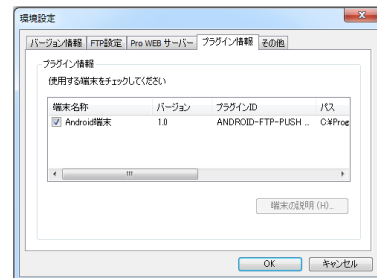
### 設定画面を表示する

- 1 ランチャー画面で  をクリックします。  
[環境設定] ダイアログボックスが起動します。



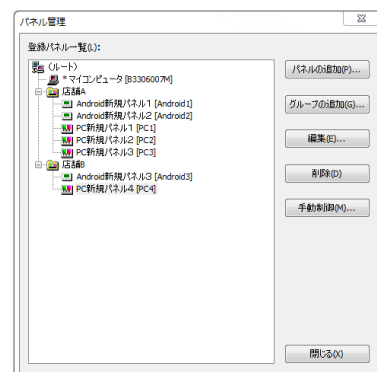
### Android端末プラグインを有効にする

- 1 [プラグイン] 情報タブをクリックします。
- 2 「Android端末」チェックボックスのチェックを入れます。



### パネル管理画面を起動する

- 1 ランチャー画面で  をクリックします。  
[パネル管理] ダイアログボックスが起動します。



### パネルを追加する

- 1 [パネルの追加] をクリックし、表示ウィンドウで [Android端末] をクリックします。  
[パネル（Android端末）の追加] ダイアログボックスが表示されます。
- 2 各項目を設定します。
- 3 [追加] をクリックします。



# コントローラー内蔵モデル搭載 e-Signage ビューア版の制限事項

コントローラー内蔵モデルに搭載（プリインストール）されている e-Signage ビューア版には、以下の制限事項があります。ご利用前に必ず確認してください。サイネージソフトウェア e-Signage で使用可能な機能の一覧は、e-Signage 取扱説明書でご確認いただけます。

機能		制限事項
コンテンツ	使用できないファイル形式	以下のファイル形式は使用できません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ HTML</li> <li>・ PowerPoint</li> <li>・ Flash</li> <li>・ 音声ファイル</li> <li>・ 実行ファイル</li> <li>・ MPEG4 形式 (.mp4) 以外の動画ファイル <sup>※1</sup></li> </ul>
	テロップ	1つのみ設定できます。緊急テロップ、条件付きテロップは使用できません。 配信可能な 1 行あたりの文字数は以下の通りになります。 <sup>※2</sup> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 72pt      97 文字</li> <li>・ 96pt      72 文字</li> </ul> 72pt 未満のフォントを使用すると文字の輪郭にジャギーが発生する事があります。72pt 以上のフォントを使用するか、72pt 未満のフォントを使用する場合は、フォントスタイル：斜体、太字斜体を選択してください。
	条件付きコンテンツ	コンテンツに使用できません。
	サイネージパーツ	
	背景	単色背景のみ設定可能です。透明色は設定できません。
	表示枠	1つのみ設定可能です。プレイリストの "非表示部の設定の追加" は使用できません。
	画面開始位置	使用できません。X、Y 座標共に "0" 指定にて番組作成をお願いします。
	画面サイズ	最大 1920 × 1080 画面の回転による (1080×1920 等) 縦画面解像度には対応していません。
	静止画表示解像度	最大 1920 × 1080
	動画表示解像度	最大 1920 × 1080
	URL の指定	使用できません。
	表示用端末側パスの指定	
	PIP による画面分割	
	一時的な表示枠の位置の変更	
	静止画切替 <sup>※3</sup>	"ホイール"、"回転ワイプ"、"円形" は使用できません。コンテンツの静止画切替時間の設定を、再生時間より 1 秒以上短くしてください。
	動画再生	[コンテンツのプロパティ]-[再生設定] の "繰り返して再生する" は使用できません。 <sup>※4</sup>
スケジュール	スケジュールの総サイズ	8GB 迄 <sup>※5</sup>

機能		制限事項
配信	番組配信に必要なストレージサイズ(表示用端末)	(配信ファイルサイズ) × 3 + 200 MB
	臨時番組	使用できません。
	差分配信	
	表示用端末(内蔵コントローラー)の電源 ON/OFF	使用できません。*6
	表示用端末(内蔵コントローラー)の時計合わせ	[e-Signage Pro Manager] - [パネル登録・編集] - [時計合わせ] の "指定した時刻に管理用 PC と表示用端末の時計を同期する" は使用できません。 PULL 型配信を設定しているパネルは [e-Signage Pro Manager] - [状態監視・制御] の "表示用端末の時計合わせ" は使用できません。*7
端末設定	FTP ポート番号の初期値	2121 ポート番号を初期値から変更する場合は 1024 から 32000 の間で設定を行う必要があります。
キー/マウス監視ツール		対応していません。
パネル側 データ確認	スケジュール取得	配信している番組のサムネイル画像、番組色、タイムテーブル色が取得できません。Android 端末から取得した番組色、タイムテーブル色は水色で表示されます。
状態監視	表示用端末(内蔵コントローラー)の電源 ON/OFF	使用できません。*6
クライアントスケジューラ		搭載していません。 クライアントスケジューラ機能である "ログを表示"、"番組表示を一時中断"、"スケジュール情報を削除"、"管理用 PC からデータを取得" 機能は使用できません。

\*1 Android OS 標準プレーヤーで再生可能なファイルに対応しています。

\*2 再生可能な文字数であっても表示テロップにカクツキが発生する場合があります。

\*3 Windows OS と Android OS で静止画切替のエフェクトが多少異なる場合があります。

\*4 "最終コマを表示して停止する" と同じ動作になります。

\*5 サイズの大きいスケジュールを配信した際には、番組の切り換えに時間がかかることがあります。

\*6 表示用端末(内蔵コントローラー)の再起動は使用可能です。

\*7 PUSH 型配信を設定しているパネルは使用可能です。

- ・ e-Signage はファイルの拡張子によりコンテンツタイプを認識します。記載されている形式のコンテンツでも、コーデックが未対応等の理由により正しく再生できない場合があります。正しく再生されることを事前に確認してください。
- ・ 非対応の項目が配信データに設定されている時は、エラー画面が表示されます。
- ・ USB メモリーや SD メモリーカードをアンマウントした際には、ナビゲーションバーの [戻る] アイコン (◀) や [ホーム] アイコン (🏠) をクリックし、e-Signage ビューア版を再起動してから、番組の配信を行ってください。  
e-Signage ビューア版を再起動していない状態では、番組の配信に失敗する場合があります。
- ・ 番組の切り換え時や表示用端末(内蔵コントローラー)の時計合わせ時などに画面がちらつくことがあります。
- ・ 一度 e-Signage ビューア版をアンインストールすると、番組や設定は全て失われます。
- ・ 表示用端末(内蔵コントローラー)の時刻が午前 0 時になると再生データの切り換えが発生します。続けて同じ番組を再生する場合でも、午前 0 時の時点よりの番組の最初から表示を行います。
- ・ e-Signage の取扱説明書は <http://www.sharp.co.jp/business/lcd-display/lineup/e-signage/> よりダウンロードいただけます。

# コントローラー内蔵モデル搭載 e-Signage ビューア版の設定

コントローラー内蔵モデルに搭載（プリインストール）されている e-Signage ビューア版の設定を行います。

## ご参考

e-Signage ビューア版でサイネージの運用を行う場合には、スタートアップ設定を行う必要があります。スタートアップ設定は、コントローラー内蔵モデル 同梱 CD-ROM 内のソフトウェアガイド（はじめに - 本機を APPLICATION モードにする）をご覧ください。

## ● e-Signage ビューア版の設定画面について

### 設定画面を表示する

- 1 画面の任意の場所を2回右クリックするか、リモコンの[RETURN]キーを2回押します。  
設定画面が表示されます。

### 設定画面の説明

#### ビューア設定

[コンテンツ配信設定] タブ

「コンテンツ配信設定」：コンテンツの配信方法の設定を行います。

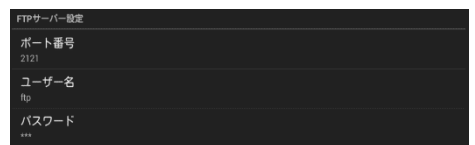
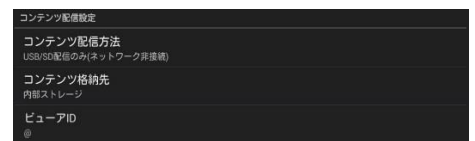
- ・「コンテンツ配信方法」：コンテンツの配信方法を選択します。
- ・「コンテンツ格納先」：受信したコンテンツの格納先を選択します。表示用端末のストレージの空き容量が2GB以下の場合、内部ストレージには格納できません。
- ・「ビューアID」：ビューアIDを設定します。@で始まる2～30文字の文字列で設定してください。

「FTPサーバー設定」：FTPサーバーの設定を行います。

- ・「ポート番号」：1024～32000で入力します。
- ・「ユーザー名」：半角英数字30文字以内で入力します。
- ・「パスワード」：半角英数字50文字以内で入力します。  
※デフォルトでは次の値に設定されています。  
ポート番号：2121 ユーザー名：ftp パスワード：ftp

「HTTP通信設定」：HTTP通信の設定を行います。

- ・「ホスト名またはIPアドレス」：管理用PCのホスト名、またはIPアドレスを入力します。
- ・「ポート番号」：1～65535 で入力します。  
HTTPプロトコルで使用するポート番号を設定します。管理用 PC、またはネットワーク内にファイアウォールがある場合は、このポート番号の通信を許可するように設定してください。
- ・「ユーザー名」：半角英数字30文字以内で入力します。
- ・「パスワード」：半角英数字50文字以内で入力します。  
※デフォルトでは次の値に設定されています。  
ポート番号：80 ユーザー名：http パスワード：http
- ・「管理用PCへの接続確認」：管理用PCへの接続確認を行います。
- ・「管理用PCへの登録/更新」：端末情報（配信方法、ビューアID、FTP情報、MACアドレス）を管理用PCに登録します。



「HTTPポーリング設定」：HTTPポーリングに関する設定を行います。

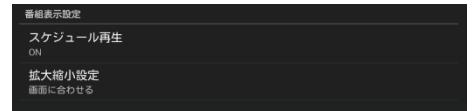
- ・「定期アクセス間隔」：定期アクセスの間隔時間を設定します。
- ・「初回アクセス時刻」：初回アクセス時刻を設定します。
- ・「起動時アクセス」：内蔵コントローラー起動時、管理用PCにアクセスを行うかどうかの設定を行います。
- ・「通信エラー時のリトライ回数」：通信エラーが発生したときのリトライ回数を設定します。
- ・「通信エラー時のリトライ間隔」：通信エラーが発生したときのリトライ間隔を設定します。



#### [番組表示設定] タブ

「番組表示設定」：番組表示に関する設定を行います。

- ・「スケジュール再生」：「OFF」のときはスケジュール設定に従わず、最後に割り付けられた番組を繰り返し再生します。
- ・「拡大縮小設定」：コンテンツをオリジナルサイズで表示するか、端末の画面サイズに合わせるかを選択します。



#### [電源管理設定] タブ

「電源管理設定」：電源管理に関する設定を行います。

- ・「指定時刻にパネルの電源をONにする」：「有効」のときは指定した時刻にパネルの電源をONにします。
- ・「ON時刻設定」：パネルの電源をONにする時刻を設定します。
- ・「指定時刻にパネルの電源をOFFにする」：「有効」のときは指定した時刻にパネルの電源をOFFにします。
- ・「OFF時刻設定」：パネルの電源をOFFにする時刻を設定します。
- ・「指定時刻にAndroidを再起動する」：「有効」のときは指定した時刻にAndroidを再起動します。
- ・「再起動時刻設定」：Androidを再起動する時刻を設定します。



#### その他

「Android端末設定」：Android OSの設定を行います。

「端末情報」：表示用端末のMACアドレス、IPアドレスを表示します。

「ライセンス」：e-Signage ビューア版のライセンス情報を表示します。

「ビューアバージョン」：e-Signage ビューア版のバージョン情報を表示します。

「番組再生画面へ移行」：番組再生画面を表示します。

「ビューア終了」：e-Signage ビューア版を終了します。



## 商標について

- ・ Windows、PowerPoint は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Android は Google LLC. の商標です。

その他、製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

# シャープ株式会社

本	社	〒590-8522	大阪府堺市堺区匠町1番地
ビジネスソリューション事業本部		〒639-1186	奈良県大和郡山市美濃庄町492番地

●住所などは変わることがあります。(2017.11)

Y1 JA17L (1)